

令和元年 9 月

結城市教育委員会定例会議事録

結城市教育委員会

令和元年9月結城市教育委員会定例会

- 日 時 令和元年9月27日（金曜日）
- 場 所 駅前分庁舎 多目的スペース会議室
- 出席委員 小林仁教育長
北嶋節子委員
岩崎勤委員
赤木信之委員
- 教育委員会事務局
教育部長 鶴見俊之
学校教育課長 佐山敦勇，指導課長 鶴見力男
生涯学習課長 関根智，スポーツ振興課長 駒井勝男
学校教育課学務係長 廣江智子

1 付議案件

- (1) 報告第23号 教育長報告について

◎報告第23号 教育長報告について

学校教育課長 若干時間早いですけれども、皆さんおそろいですので、ただいまから教育委員会を始めさせていただきます。

今回、資料が事前に配付できなくて、大変申しわけありませんでした。

また、中村教育長職務代理者につきましては、欠席のご連絡がありましたので、きょうはお休みとなります。

しかしながら、定足数に達しておりますので、本会議は成立いたします。

また、本日の定例会傍聴の希望者はおりませんでした。

それでは、小林教育長より開会宣言をお願いいたします。

教育長

改めまして、こんにちは。

それでは、ただいまから教育委員会9月定例会を開会いたします。

会議録署名人の指名をいたします。

岩崎委員に署名をお願いいたします。

それでは、これより議事に入ります。

次第2、議案上程はございません。

続きまして、次第3の報告事項案件は1件、教育長報告になりますので、私のほうから報告をさせていただきます。

資料の1ページ、2ページをお開きください。

報告第23号 教育長報告について。

上記のことについて、別記のとおり報告する。

令和元年9月27日提出、結城市教育委員会教育長、小林仁。

2ページのほうにお進みください。

1番の令和元年結城市議会第3回定例会、きょうが閉会になったところございまして、本会議の一般質問において、教育行政関係では3本一般質問がございまして、(1)スポーツ少年団・部活動への支援ということで、これはさまざまな補助であるとか、またはバスの経費の補助であるとか、そういうものが話題になったところございまして。

少年団については、現状としては、現在は15.2%ぐらい小学校の子供たちが少年団に所属している。10年前から比べると、10年前は18.9%程度ということですので、それから比べると、やっぱり少しずつ所属の状況は減っているのかなというところございまして。

また、その少年団への助成については、結城市のスポーツ振興

補助金として年額16万2,000円,さらにスポーツ協会のほうからも年額5万円の交付が,その協会のほうにも,少年団のほうの本部のほうに支援がされているというようなところでございます。他の市町でも何らかの補助的なものはしているというような現状があるというところでございます。ただ,全員が少年団に入っているというような状況ではないものですから,その辺のところは慎重に研究していきたい。

また,中学校の運動部活動における補助の状況ですが,遠征,大会とかにおいては大体,県大会とか,県西大会とか,そういうのは貸し切りバスを使って参加しているわけですが,それ以外の練習試合とか,各種大会は,保護者の皆さんにお世話になっているケースが多いというような実情でございます。

そういう中で,補助をどうしているんだというようなことで,多分,県西管内の他の市町を見ると,多くは県西大会や県大会にバスの補助を出している。結城市は,その県西大会や県大会にはバスの補助は出していない実情があるので,そういうものについては,今後,運動部だけではなく,吹奏楽とか,そういう部活もあるので,そういうところもしっかり見ながら,全体的に検討していきたいというようなことで答弁をしたところです。関東や全国大会については,市の補助や県の補助が実際にはされているところなんです,県西大会,県大会については,今後,検討をしていくというようなところで,答弁をさせていただいたところでございます。

(2)の小中一貫校については,市長の答弁というか,公約の1つである「文教都市結城をつくる」というような中で,学校規模の適正化を含めた小中一貫校の創立について,児童生徒にとって本当に望ましい教育環境を第一に考え,施設の形態や地域の実情などを総合的に勘案するとともに,保護者や地域住民の意見などを丁寧に聞いた上で検討を進めていくというようなことで,当然,今,子供たちの人数が減っているというような状況についても部長のほうから答弁させていただいて,令和7年度の状況を見ると,児童数が283人ぐらい減少している。中学校は25人ぐらいの減少というような状況で,小学校の減少がかなり大きいのかなと。そういう中で,江川南小は,複式学級というのが,その時期になると出てくる。2年生と3年生で合わせて16人という数字になって,16人を超えないと1学級ずつにできないんですね。例えば,2学年合わせて17人いれば,それは一緒にはしないので。その6人と10人という定数になるんですかね,今回の予想では。16人になっちゃうので,そこは2年3年が一まとめ分の複式学級というようなことが,現時点では想定される。令和

7年度ですかね。そういうこともあるので、今後、適正規模を含めたそういうことは、当然、検討していかなければならないというように、大きな流れの中にあるところでございます。

(3)の結城廃寺跡の保存・整備について、国の指定を受けて、現在、指定区域内の対象地の公有化というのが、一応完了したというところで、今後は保存整備委員会が主体となって、保存活用計画を策定、今現在進めているところでございます。

そういう中で、今後、上山川就業改善センターもその中にありますので、そういうものも移設するとか、実際には、除去するというよりも、かなり古い状況ですので、壊すというような形になるかと思いますが、そういうことも今後、当然検討していくというような状況でございます。そのような内容の一般質問の答弁でございました。

常任委員会につきましては、現地調査ということで、障害者福祉センター、こちらのほうを委員さん方に現地で調査をいただいたということでございます。

また、決算特別委員会では、30年度の決算状況について審議をいただいたところでございます。

2番の行事等の実施予定で、(1)でございますが、市内の小学校の運動会29日日曜日、日ごろ大変お世話になるところでございます。これについては、開始時刻が各学校開会式または閉会式の開始時刻等をまとめた一覧が別紙で机上に配付してございますので、後ほど参考に。

かなり今回は、午前中ぐらいで、お昼を食べる食べないも含めて、学校独自にできるだけ短くなるような方向で工夫はしている。これは熱中症とか、そういうものも視野に入れたり、さらには天候とか、そういうものもある。さらには日曜日が今回実施なものですから、国体の関係で、どうしても土曜日にやれない。次の5日の日も国体期間中なわけで、次の土曜日も使えないというようなことで、29日の日曜日実施というようなことなので、そこで実施できなければ順延ですので、平日になっていくというようなことも含めまして、計画がされているところでございます。

(2)は、教育委員さんの研修会ということで、赤木委員さんが水戸総研のほうへ。

(3)の市内高校生の結城紬発表会、12日に予定されているところでございます。同じく田んぼアートの稲刈り大会、こちらも絹ふれあいの郷のほうで予定されているところです。

さらには、県西地方市町村教育委員会連絡協議会研修会、10月15日、16日で福島のほうでご案内があったところかと思えます。

県西地区新人大会が10月16日から19日を中心に行われるところがございます。県西駅伝については23日水曜日、もう既に県西大会出場のための市内大会、さらには陸上については、県西大会が終了したところがございます、別紙で委員さん方の机上に市内大会の新人戦の状況、そして陸上については、県西大会の結果が配付してございますので、参考にいただければと思います。

今回、県西大会に出場できない制限があるのは、バスケットボールの女子、これが2チームしか出られないものですから、バスケットボールの女子で第3位になったチームについては、今回は県西大会の出場はかなわないというところです。野球も実際には1位ということでしたが、今回は特例措置をいただいて3チーム出場というようなことで、報告をいただいたところがございます。

続いて、(7)の上山川地区子供会球技大会、10月20日、上山川小で実施、これはやはり熱中症対策で、夏休みにやっていたものをこの時期に上山川小の子供会は動かしている。それ以外のところは、鹿窪で夏休みに合同で実施したところです。クーラーのきいている体育館で実施したところがございます。上山川については、実施時期をずらして20日の日に実施予定ということがございます。

(8)即位礼正殿の儀で祝日になるということがございます。

(9)人権教育市町村教育委員会訪問、こちらは県の人権教育室のほうで結城のほうへ3年に一度の訪問というようなことで予定されているところがございます。

(10)の市小中学校の児童生徒作品展、並びに手をつなぐ子らの作品展、結城市、福井市友好都市交流事業報告展示会、あわせて行われるところがございますが、10月26日、27日、JA北つくばの施設をお借りして実施されるところがございます。

なお、同日に、祭りゆうきが実施されるところがございます。

(11)就学時健康診断10月10日から31日の期間で実施されるところがございます。これにつきましても、別紙で令和2年度入学時の就学時健康診断実施日程ということで一覧が出ているかと思うんですが、こちらにそれぞれの学校の就学時健康診断を受診する予定の人数が、一番右端に入っているところがございます。かなり減っているところ、また人数の少ないところ、そういうものが見える。これは現時点でございますので、この後転入や転出やそういうことも含めた人数の変動は出てくるところでございます。こう見ると、結城西小が物すごくふえていくというのが、下から2番目あたりのところを見ていただくと、今ふえ

ている状況。結城小がことし随分少ないな。普通は90台かなというところでしたんですが、令和2年度の入学予定という部分では若干、ただ、他の地区から就学するとか、そういうのは当然、今後、就学する小学校については、変更等も出てくるところではございます。参考にさせていただければと思います。

続きまして、資料のほうの参考のところ、国体全国障害者スポーツ(1)から(8)まで記載してあるところでございます。

9月28日県のほうの開会式、1日にオープニングセレモニーが結城市のほう。さらには、少年女子のバレーボール、そして全国障害者スポーツ大会、結城市の開催というようなことで、日程が示されているところでございます。

結城市でも関わりがある方が国体のほうに参加するというようなことで、後で駒井課長のほうから参加される選手の方のご紹介などをいただければと思います。

中学校の合唱コンクール、文化祭でございますが、(1)合唱コンクールについて、文化祭について、今回は結城東中と結城中が同じような中で実施するんですが、結城南中のほうが少し時期をずらして実施予定でございます。米印で書いてありますように、11月1日、11月2日が結城南中の実施でございます。東中と結城中については、そこにあるような状況でございます。

たくさんの行事等が予定されているところでございます。

以上で、ご報告のほうは終わらせていただきますが、何かご質問等がございましたらお願いいたします。

岩崎委員、お願いします。

岩崎委員

1番の小中一貫校についてのお話がありましたが、それに対する具体的な話というか、教育委員会では、こんなことについて話し合ってくださいとか、そういうあれまではいいはないんでしょうか。

教育長

具体的に、これからどういう方向がいいのかというような検討委員会的なものを——じゃ、佐山課長のほうにお願いします。

学校教育課長

まず、検討委員会というものの設置を考えておりますので、今年度中に委員会を設置し、第1回の委員会を開催できればというふうに考えております。

教育長

具体的に答弁で、そういうことをしますとか、そういう部分の今回は答弁はしてございません。ただ、教育委員会の中で、そういうことを令和7年度あたりを想定したときには、そんな状況が想定されるので、しっかりした方向性なり、状況を踏まえた検討をしていかなければならない。ただ、決めれば、それで決まりというのじゃなくて、やはり地域や、もう当然さまざまな皆さんの意見を聞きながらということになると思いますし、当然、校舎建

築となれば、さらに大きな予算と年月がかかる部分が出てくるか
と思います。そんな状況でございます。

岩崎委員
教育長

ありがとうございます。

先ほども就学時健康診断あたりを見ても、結構でこぼこしな
がら、少しずつ小学校が減ってきているというような状況かなと
は思うんですが。

岩崎委員
教育長

対象地区は……

でも、どう考えても、南中学校区のほうの小学校は、もう人数
が本当に十何人とか、そういうふうになると1学級、2つが一緒
になっても1学級の状態ですので、だからどうすることがいいの
かというのが、やっぱりみんなですっかり議論していく必要がある
のかなと思います。

赤木委員

そうすると、見通しとして、何年開校とかまだその段階では全
然ない……

教育長

まだそこまでの現実的な状況ではないです。そういうことも
含めながら検討はしていかなくちゃならないのかなとは思っ
てはいるんですが。

赤木委員

そうすると、やっぱりそれぞれ学区の区長さん方とかの意見
なんかも取りまとめながらやっていかなくちゃならないと思
いますけれども。

教育長

そんなことも、どうすることがいいのかというようなものを
議論しながらということかなと思うんですね。

岩崎委員

今現在、小中一貫校をもう既に運営している市町村では、検討
から設置、運営まで、どのぐらいの期間でやってきているん
でしょう。

教育長

佐山課長。

学校教育課長

ちょっと今、資料ないので、現在、筑西市でその検討に入っ
ておまして、29年、28年ぐらいから始まりまして、現在、明
野中学校の区に小学校 明野地区を小中一貫教育校として進
めているところで、開校については、令和5年とか、6年とかと、
それはまだちょっと詳しく資料見てみないとわからないですが。
かなりの長期間の計画……

赤木委員

岩崎さん、江川地区とか、山川地区あたりでは、地元の方たち
は、何かそういうことに対する意見とか、意向とかとかというの
は、何かありますか。

岩崎委員

3年くらい前の話ですけども、南小のあたりだと、若干そう
いうのに一緒にするというのに抵抗あるような、少人数の指導の
ほうがいいんじゃないかという、あの地区特有ではあるんですけ
れども、そういうお話は確かに3年前ぐらいは受けたんですけども、
最近では、やはりそういう設置している市町村が多くなった

し、いろいろなそういう中で、テレビとか、そういうところでのいろいろな情報が来るので、やっぱりそういう時代の流れと、それからやっぱり人数が減っていくということを考えていくと、そういう時代なのかなという意見は、最近では多いように私は感じていますけれども。

赤木委員
北嶋委員

山川では……

山川では、やっぱり山川小学校がなくなって、上山川のほうに行くとか、そうなると、みんなもともと自分の地域に学校がなくなるのが嫌なので、南中学校の近くに、また小学校みたいなのを建てて、バスで全部迎えに行くような、行方あたりでそういうことをやって、今まで人数少なかったのが、何人か一緒になって、生徒も互いに高め合うとか、そういうのもすごくよくなったというようなニュースか何かで聞いた人が、そういうふうにすればいいんじゃないのという感じで、どこもなくさないで、一緒にどこかにまとまるという形で、今、人数少なくてやっても、学校のいろいろな、プールの水道費とか、何かそういうのも無駄になりますが、経費的には、かかるのがすごく大変だということなので、そういうのを1つにしたらいいんじゃないかなというのは、やっぱり出ていますね。もう人数が少ないし、ずっと1クラスなので、入学してからずっと1クラスというのは、やっぱり何かいい意味で刺激を受けたいので、何とか対策はないかなという感じには思っていると思います。

赤木委員

本当に、県内でも全体的な流れとして小中一貫とか、そういう動きになりつつある状況でしょうから、やっぱり地域の方々もそういうのを耳にしながら、いろいろな何がいいのか、子供たちにとって何がいいのかという部分でしょうよね。

教育長

もう鹿行地区とか、県北とか、そっちのほうは、もう物すごい児童数の減少というか、中学校もそういう状況になってきてしまっている。中学校1クラスで1年、2年、3年みたいな形になっていくわけだから、もうそういう危機感というか、切迫感というのはね。まだ県西のほうは、そういうのが少し緩やかな感じはありますので、そういう話題を今後も委員会の中で、ご意見いただきながら、先ほどありましたように、そういう検討の組織もつくっていくというようなことですので、またご支援をいただければと思います。ありがとうございます。

そのほか、いかがでしょうか。

赤木委員

じゃ、よろしいでしょうか。2点あります。

1点は、運動会の件で、結城小学校とか、城南小学校、大規模校が午前中で終わりという話なんかも聞いたんですが、随分思い切った決断したなと思って聞いていたんですが、そのあたりの経

緯というのは、何かどういう……

教育長

予行練習があって、城南のほうにもお邪魔したんですね。教務主任さんに聞いたら、3年間かけてそういうふうに検討してきたんだと、急に話を決めたわけじゃない。その背景には、大規模校のさまざまな事情がある。1つの原因でとか、熱中症だけでとか、そういうことじゃなくて、総合的に判断して、保護者の役員さんなんかと学校が協議を続けてきた結果だと。

だから、何か、午前中にするのが目的とかではなくて、例えば熱中症もある、さらには、もうスペース的なものがあるって、場所取りもどうしようもない現状があったり、もう城南小に人があふれているわけですよ。その中で、場所取りもあったり、もう同時に駐車違反だとか、そういうのが物すごいんだというか、実情として、置くところないですから。そんな実態が、さまざまなことがあって、何とかしようというので3年間かけたというような話を聞きました。

当然、今回がそういう状況になれば、この後、その結果を踏まえた、さらに検討というのが出てくるとは思うんですが。お弁当を持ってきたほうがいいよというふうに考えている保護者の方もいれば、いや、ないほうがいいと、それどっちが多かったかという、ないほうが多いが多かったわけですよ。じゃないと、そうはならないわけだから。

その学校、その学校の実情があって、この前もちょっと大きいところが何でという話が出たんだけど、大きいところのほうでいろいろな課題があるんだと。小さいところは、みんなで作って、地域の協力をいただいて、早めれば、ある程度早められる部分があるし、ところが大きいところって、本当に課題がたくさんある中での運動会、そういうのがあるのかなと。

全体的には、やはり熱中症の部分で進行を早めるとか、そういうことは、どこの学校でも検討されているところです。ただ、お昼をとるか、とらないかというのは、お昼は閉会式が終わった後に食事をとられる方はどうぞというふうな、もちろんってはいけないということではなくて、そういうスタンスにはなっているという状況でした。

赤木委員

そうすると、これからの流れとして、やっぱり市内各校とも、そういうふうな傾向にあるということなんですか。それは学校の判断。

教育長

ある程度、その何だろう、長くただらやるというのではなくて、短めにはしようと、ただそれが、じゃ、お昼を食べないことにするのかどうかというのは、また別次元だと思うので、たまたま今回、城南小と結城小が、大きいところがそういう状況で、日

程的に、城南小の開始時間とか8時ですから、見ていただければわかる。ゆっくりなところは8時45分とか、もう全然違うという状況ですので。短くするということは、どこも同じような傾向ではある。ただ、それがお昼をなくすとか、そういうことがそもそもあるわけじゃなくて、課題があって、どうするかということで、保護者と学校が一緒になって考えてきている状況ですのでね。

赤木委員
教育長

ありがとうございました。

ご心配いただいているところですが、ことしの状況を見守って、その後のまた検討をいろいろな形で進めてもらえればいいのかなど。

赤木委員

ありがとうございます。

もう1点なんですけど、こここのところ随分、県西地区でも八千代だ、境だ、子供たちも絡むような痛ましい事件、事故というのが多かったと思うんですけども、やっぱり当然、各学校なんかでもやっぺらっしやると思うんですけども、地域の防犯パトロールの協力依頼とか、そういうふうな形で地域挙げて、やっぱりそういうものが未然に防止されるような形の動きになっていくのがいいのかなというように感じる次第なんですけれども、またそれとは別に、夏休み明けにどうでしょうか、不登校とか、そういう傾向が、そうは変わらないですかね。

教育長
指導課長

どうでしょう。

不登校のほう、人数の調査に関しては、その月末に出てくるものとするので、前月のことがその月の初めに出てくるので、9月のデータ、今のところ持ち合わせていません。ただ、傾向としては、全国的な傾向なんですけれども、いじめ、不登校、問題行動は9月に多いというのがあって、確かに本市においても、いじめの案件であるとか、調査の前にもかかわらず、ちょっと深刻な状況なんだというような報告は何件か受けております。

不登校については、一概には言えない、まだ数字が出てきてないんですが、「ゆうの木」へ通うお子さんの数は、9月は8月に比べて急激にふえているという現状です。

赤木委員

でも、「ゆうの木」という施設があって、その中で適応指導なんかをやっていたらいいのかなと思いますけれども、よろしくお願いします。

教育長

ありがとうございます。

赤木委員さんから、やはり9月等の1週間ぐらいただっけ、課長のほうでそれぞれの学校から、欠席状況の報告をいただきました。やはり、長期休業明けの子供たちの様子というのは、非常に大事だと丁寧な関わりをしてもらっているところなんですけど、自分が数字を見たときには、病欠が多いなと思ったんですよ。えっ、こ

んなに休んじゃうのと。確かに体調が、やっぱり病気で休んでいるという数が、各学校結構あるんだよね。

指導課長
教育長

12校で100を超えた日がありますから、最初の1週間で。だから、えって、今は、ちょっと離れますけれども、感染症だ、何だ、いろいろなことも想定していかなきゃならないので、やはり欠席が多いときには、そういうことも切り口にしていかないと、後で広がってからは、物すごく不登校で心配していたんだけど、その子よりも病気で体調不良でという児童生徒が結構いたなというのが、ことしの何となく状況だね。

赤木委員

どこでしたっけ、インフルエンザ、1学期末あたりにもね、県内でありましたよね。そういう話はないんですか、まだ、インフルエンザだ何だの。

教育長

特にそれは出ていないですね。でも、やっぱり注意していかないと、もう学級閉鎖とか、そういうのが出ていますので、あわせてそんな状況を感じたというところで……

赤木委員
教育長

ありがとうございました。
そのほかいかがでしょうか。
(発言する者なし)

教育長

なければ、一応、報告のほうは終わるところですが、加えて先ほど国体のほうで、ちょっと本市ゆかりの方とか、そういうことでわかっているところがあればお願いします。

スポーツ振興課長 それでは、茨城県選手団に所属しています結城市在住の方をまずご紹介させていただきます。

まず、水泳なんですけど……

教育長

これは特に資料ありませんので。

スポーツ振興課長 <個人情報につき議事録非公開>

以上でございます。

教育長

そのほかも他の競技とかいるかもしれないんですが、他県で出ているとか、そういう方もおられたりして、そういうことも含めて、ある程度、今、精査しているというようなところでございます。

それでは、教育長報告は以上でございます。

以上をもちまして、本日の案件については終了いたします。

教育委員会9月定例会を閉会いたします。

午後2時30分 閉 会

上議事録は事実に相違するところがないことを認め、下に署名する。

結城市教育委員会教育長

結城市教育委員会委員